

8 天名まちづくり協議会



児童数の減少に伴い、令和8年3月末をもって、天名小学校は150年の歴史に幕を下ろしました。
同校は開校以来、地域の皆さんの温かい支援と協力のもと学び舎として歩んできました。今までの感謝の気持ちを込めて、地域の皆様に対して様々な閉校記念事業を企画しています。事業は令和8年度から本格始動となりますので、ご家族やお友達と一緒にぜひ足をお運びください。

今回紹介するのはこの3つの事業！

天名まちづくり協議会は、福祉部会、青少年育成部会、健康づくり部会、安全防災部会、地域振興部会の5つの部会で構成されています。天名まちづくり協議会の地域づくり研修生である私たち3名はそれぞれ健康づくり部会、安全防災部会、地域振興部会に入り、地域づくりの活動を近くで見してきました。

1 健康づくり部会

取組①「ボッチャ&フロアカール&ダンボルック教室」

地域住民の健康意識や絆を深めることを目標とし、9月14日と1月18日に「ボッチャ&フロアカール&ダンボルック教室」を天名小学校体育館で開催しました。毎年恒例の人気行事で、1回目は35名、2回目は42名の参加がありました。

研修生の声
「ボッチャ」「フロアカール」「ダンボルック」はいずれも室内で楽しめる競技で、頭と身体をほどよく動かすことができ、こどもからご高齢の方まで幅広く参加していただけます。皆でわいわいとしみながら、心身ともにリフレッシュできる良い機会となりました。

■参加者の声
ルールがわかってくるとより楽しい。審判にも挑戦してみたかった！



令和7年度からはダンボルックにも挑戦

意外と頭を使う！
いい脳トレになりました。

2 安全防災部会

取組②「無事ですカード」



カラーは目立ちやすさを重視

安全防災部会では、令和7年11月から天名地区内の住民に『無事ですカード』の配布を開始し、12月に全戸配布が完了しました。災害時、このカードを玄関等に掲げることで、近隣住民に無事を伝えることができます。

取組のきっかけ
少子高齢化が進む地域において、防災対応力の向上は喫緊の課題となっています。天名地区では、災害時の救助活動において迅速な安否確認、救助の効率化を図るために、各世帯が災害時に活用できるよう『無事ですカード』を作成しました。

文字の大きさ、字体、文言について、どれが一番わかりやすく安否を伝えられるか、どうしたら住民に使ってもらえるか話し合いました。



安全防災部会の皆さん

3 地域振興部会

取組③「クリーンタウン天名」

地域振興部会では毎年、「心豊かで住みやすく、美しい天名のまちづくりを目指すと共に、美化活動を通じ地域住民の親睦を図る」ことを目的に、居住する地区から旧天名小学校までのルートで紙くず、缶・ビン類などのゴミを拾う活動を行っています。令和7年度は6月14日に実施しました。

研修生の声
御園工業団地の企業の皆さんにも協力していただき、地域一体となって清掃活動に取り組んでいます。小学校のこども達も保護者の方と一緒に参加しています。地域住民の美化活動への意識が高まり、ゴミも減少傾向にあります。今後、より多くの方々に参加してもらうよう、自治会やPTAと連携し、周知を図っていきたいです。



ゴミを集めている参加者の皆さん

令和7年度は、天候が不安定な中、多くの方に参加していただきました。本事業は、地域の人々に、日ごろからきれいなまちにすると意識の醸成を図る機会と考えており、今後も継続して取り組んでいきたいです。



地域振興部会長